noshigeSound



ユーザーマニュアル

ENHANCER VINTAGE-73

ヴィンテージ・トーン・エンハンサー

VST3 AU AAX

2026-11

© 2026 noshigeSound Co. Ltd.

目次

1 はじめに **3**
1.1 主な機能 3
1.2 このマニュアルについて 3
2 インストール **4**
2.1 動作環境 4
2.2 インストーラーの入手 4
2.3 macOS へのインストール 4
2.4 Windows へのインストール 5
2.5 インストールされる場所 5
2.6 アップデート 5
2.7 アンインストール 5
3 クイックスタート **6**
4 画面の構成 **7**
4.1 フロントパネル 8
4.2 ヘッダーバー 8
4.3 下端のボタン 9
4.4 ノブとスイッチの操作 10
4.5 ウィンドウサイズの変更 10
4.6 Config メニュー 12
4.7 バージョンの確認 12
5 コントロール **14**
5.1 目安となる値 15
5.2 ステレオトラック 15
5.3 バイパス 15
6 Auto Gain **16**
6.1 オンにする 16
6.2 3 つのモード 16
6.3 適用されるゲイン 17
6.4 知っておきたいこと 17
7 処理エンジン：GPU と CPU **18**
7.1 GPU 処理の要件 18
7.2 レイテンシ 18
7.3 エンジンの選択 19
7.4 Remember Engine 19
7.5 GPU の処理が間に合わない場合 19
8 プリセット **20**
8.1 プリセットに含まれるもの 21
8.2 プリセットの保管場所 21
9 ライセンスとアクティベーション **22**
9.1 無料ライセンスの受け取り 22
9.2 14 日間のトライアル 23
9.3 オンラインでアクティベートする 24
9.4 オフラインのコンピューターをアクティベートする 25
9.5 コンピューターの管理 28
9.6 アクティベーション後について 28
9.7 License パネル 28
10 トラブルシューティング **29**
10.1 お問い合わせ 29
仕様 **31**
DAW から見えるパラメーター 31
法的事項 **32**

第 1 章

はじめに

ENHANCER VINTAGE-73 は、無料のトーンエンハンサーです。伝説的なヴィンテージプリアンプ EQ のハイシェルフ部を、AI がパラメトリックにモデリングしています。ノブの全範囲にわたって、どの位置でも実機に沿って動作します。

ノブは 1 つだけです。ノブがゼロの位置では周波数特性はフラットですが、信号にはハードウェア特有のわずかな非線形性が加わります。ノブを上げるとシェルフが開いて高域が持ち上がり、最大で約 17 dB のブーストになります。

1.1　主な機能

- **ノブ 1 つ**：ハードウェアのハイシェルフを、パネルの目盛り 0 〜 100 で操作します
- **Lite / Pro の品質切り替え**：負荷の軽いモードとフルクオリティのモードを、1 クリックで切り替えられます
- **Auto Gain**（Track / Static / Snap の 3 モード）：聴き比べの間、音量を一定に保ちます
- **GPU / CPU 処理**：自動で選択され、インスタンスごとに切り替えられます
- **ユーザープリセット、DAW と連動するバイパスボタン**、50 % 〜 300 % でサイズ変更できるウィンドウ
- **無料の永久ライセンス**：最大 3 台のコンピューターで使えます

1.2　このマニュアルについて

プラグインの画面に表示される文字は `AUTO GAIN` のように示します。キーやマウスの操作は `Shift` + クリック のように、ファイル名やフォルダー名は `Presets` のように示します。

本文中の囲みは、次の 3 種類です。

> **重要**
> 見落とすと、音が出なくなったり設定が失われたりする事柄です。

> **ヒント**
> 知っておくと便利な使い方です。

> **メモ**
> 動作の理由など、補足の説明です。

第 2 章

インストール

2.1 動作環境

項目	要件
プラグイン形式	macOS: VST3 / AU / AAX Windows: VST3 / AAX
macOS	Intel Mac は macOS 10.13 以降、Apple Silicon Mac は macOS 11 以降（Universal）。
Windows	Windows 10 以降、64 ビット（x64）。
サンプルレート	44.1 / 48 / 88.2 / 96 kHz
チャンネル	モノラルまたはステレオ。入力と出力のチャンネル数は同じである必要があります。
GPU 処理（任意）	Mac: Apple Silicon（M1 以降）、macOS 11 以降。 Windows: NVIDIA GeForce GTX 10 〜 RTX 40 シリーズ、ドライバ 452.39 以降。 該当しない環境では CPU で動作します。詳しくは「処理エンジン」の章をご覧ください。
ライセンス	1 つのライセンスを最大 3 台のコンピューターで使えます。

ENHANCER VINTAGE-73 は無料です。14 日間のトライアル後も使い続けるには、noshigesound.com の無料アカウントと無料ライセンスが必要です。インターネット接続が必要なのは、オンラインでアクティベートするときの 1 回だけです。トライアルとオフラインアクティベーションには必要ありません。詳しくは「ライセンスとアクティベーション」の章をご覧ください。

2.2 インストーラーの入手

インストーラーは noshigesound.com/downloads からダウンロードできます。トライアルでもアクティベート後でも同じインストーラーを使いますので、アクティベートの際にダウンロードし直す必要はありません。無料ライセンスを受け取ったあとは、noshigesound.com/account/licenses の各ライセンスのページからもダウンロードできます。

2.3 macOS へのインストール

1. `EnhancerVintage-73-x.x.x.dmg`（x.x.x はバージョン番号です） を開き、中のパッケージをダブルクリックします。
2. 使用許諾契約を読み、同意します。
3. インストールする形式を選びます。最初は `VST3`、`Audio Unit`、`AAX (Pro Tools)` がすべて選ばれています。不要なものはチェックを外してください。
4. 管理者パスワードを求められたら入力し、インストールを完了します。
5. DAW を起動します。プラグインが一覧に出てこない場合は、DAW のプラグインスキャンを実行してください。

> **メモ**
> インストーラーは noshigeSound Co. Ltd. の署名と Apple の公証を受けています。「開発元を検証できません」と表示される場合は、ダウンロードしたファイルが壊れている可能性があります。もう一度ダウンロードしてください。

2.4　Windows へのインストール

1. `EnhancerVintage-73-x.x.x.exe`（`x.x.x` はバージョン番号です） を実行します。管理者権限の確認が表示されます。
2. 使用許諾契約を読み、同意します。
3. インストールするコンポーネントを選びます。最初は `VST3 plug-in` と `AAX plug-in (Pro Tools)` の両方にチェックが入っています。不要なものはチェックを外してください。
4. インストールを完了し、DAW を起動します。必要に応じてプラグインスキャンを実行してください。

2.5　インストールされる場所

種類	macOS	Windows
VST3	`/Library/Audio/Plug-Ins/VST3/ENHANCER VINTAGE-73.vst3`	`C:\Program Files\Common Files\VST3\ENHANCER VINTAGE-73.vst3`
Audio Unit	`/Library/Audio/Plug-Ins/Components/ENHANCER VINTAGE-73.component`	—
AAX	`/Library/Application Support/Avid/Audio/Plug-Ins/ENHANCER VINTAGE-73.aaxplugin`	`C:\Program Files\Common Files\Avid\Audio\Plug-Ins\ENHANCER VINTAGE-73.aaxplugin`
プリセット	`~/Documents/noshigeSound/ENHANCER VINTAGE-73/Presets`	`Documents\noshigeSound\ENHANCER VINTAGE-73\Presets`

プラグインに必要なものは、すべてプラグイン本体に含まれています。ほかに入れるものはありません。GPU エンジンも、グラフィックドライバー以外のランタイムは不要です。`Presets` フォルダーは、プラグインを最初に読み込んだときに作成されます。

2.6　アップデート

新しいインストーラーをそのまま実行してください。プリセット、設定、アクティベーションはそのまま引き継がれます。インストール済みのバージョンは、プラグイン右上の歯車アイコンから `About` を開くと確認できます。

2.7　アンインストール

Windows: 「設定」→「アプリ」で `ENHANCER VINTAGE-73` を選んでアンインストールするか、スタートメニューの `Uninstall ENHANCER VINTAGE-73` を実行します。

macOS: アンインストーラーはありません。上の表にあるプラグイン本体のファイルを削除してください。

どちらの方法でも、プリセットと設定は残ります。不要な場合は、書類（Documents）フォルダー内の `noshigeSound/ENHANCER VINTAGE-73` フォルダーを手動で削除してください。

第 3 章

クイックスタート

1. DAW のモノラルまたはステレオのトラックに **ENHANCER VINTAGE-73 をインサート**します。メーカー名 noshigeSound の中にあります。カテゴリ別に表示する DAW では、EQ に分類されます。
2. **トライアルを開始するか、アクティベートします。**初回は、アカウント不要の 14 日間トライアルが案内されます。`Start 14-day Trial` をクリックしてください。すでに無料ライセンスをお持ちの場合は、`Not now` をクリックし、メールアドレス、パスワード、ライセンスキーを入力してください（「ライセンスとアクティベーション」の章を参照）。
3. **ノブを 0 にしたまま、トラックを再生します。**周波数特性はフラットのまま、信号にハードウェアの質感が加わります。
4. **ノブを上げて、**ハイシェルフを開きます。25 付近で高域が約 3.5 dB、50 付近で約 7 dB 持ち上がります。
5. **聴き比べます。**ヘッダーの電源ボタンでプラグインをバイパスできます。聴き比べの間、処理後の音量を入力に合わせたい場合は、左下の `AUTO GAIN` をクリックしてください。
6. **保存します。**プリセット欄に名前を入力し、保存アイコンをクリックします。

> **ヒント**
> ボーカル、ドラムバス、マスターなどでお試しください。トライアル後も使い続けるには、noshigesound.com/products/enhancer-vintage-73 で無料ライセンスをお受け取りください。必要なのは無料アカウントだけで、お支払いは発生しません。

第 4 章

画面の構成

ウィンドウは、上部のヘッダーバーと、その下のフロントパネルの 2 つの部分でできています。フロントパネルの下端には 3 つのボタンがあり、右下隅にはサイズ変更用のグリップがあります。プラグイン内の表示はすべて英語です。



図 1　ENHANCER VINTAGE-73 のウィンドウ

4.1 フロントパネル



図 2　フロントパネル（ヘッダーバーと下端のボタンを除いた部分）

1	**ノブ**	音を調整する唯一のコントロール。ハイシェルフを開きます。
2	**ポインター**	ノブの位置を示します。
3	**目盛り**	`0` から `100` までの 21 個の点。点 1 つが 5 にあたります。

4.2 ヘッダーバー

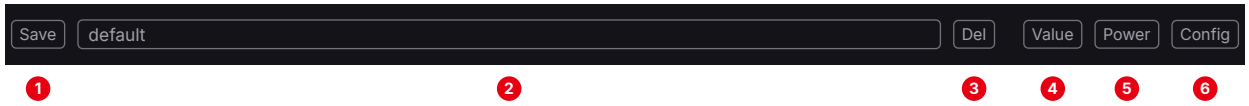


図 3　ヘッダーバーの配置（模式図）

1	**保存**	ディスクのアイコン。現在の設定をプリセットとして保存します。
2	**プリセット欄**	現在のプリセット名を表示します（未選択のときは `default`）。矢印でプリセット一覧を開きます。
3	**削除**	ゴミ箱のアイコン。現在のプリセットを削除します。
4	**値表示**	下にバーのある小さなノブのアイコン。ノブに値を表示します。オンのときは青色です。
5	**電源**	プラグインをバイパスします。DAW のバイパスと連動します。バイパス中は赤色です。
6	**設定**	歯車のアイコン。Config メニューを開きます。



図 4　ヘッダーバー

4.3 下端のボタン



図 5　フロントパネル下端のボタンの配置（模式図）

1	AUTO GAIN	Auto Gain のオン・オフ。オンのときは AUTO と、適用中のゲインが表示されます。右クリックでモードを選べます。
2	**エンジン**	GPU または CPU：使用中のエンジン。クリックで切り替えます。
3	Quality	Lite または Pro：品質モード。クリックで切り替えます。



図 6　下端のボタン

4.4　ノブとスイッチの操作

操作	動作
ノブを上下または左右にドラッグ	ノブを回します。上または右にドラッグすると値が上がります。
ノブをダブルクリック	値を直接入力する欄が開きます。値は 0 ～ 1 で入力します（0.5 がパネルの `50`）。`Enter` または欄の外をクリックで確定、`Esc` で取り消します。
ノブを右クリック（Mac は `Ctrl` + クリック）	初期値の 0 に戻します。
`AUTO GAIN` をクリック	Auto Gain をオン・オフします。
`AUTO GAIN` を右クリック	Auto Gain のモードを選ぶメニューが開きます。
`GPU` / `CPU` をクリック	処理エンジンを切り替えます。
`Quality` をクリック	`Lite` と `Pro` を切り替えます。
プリセット欄の矢印をクリック	プリセットの一覧が開きます。
プリセット欄の文字をクリック	プリセット名を入力できます。
プリセット欄の上でマウスホイール	プリセットを順に切り替えます。

値の表示

ノブの値は、初期状態では表示されません（ドラッグ中も同様です）。ヘッダーの値表示ボタン（下にバーのある小さなノブのアイコン）をクリックするか、Config メニューの `Always Show Values` を選ぶと、ノブの中央に値が表示されます。表示がオンの間、ボタンは青色になります。表示される値の範囲は 0.00 ～ 1.00 です（次の章の「目安となる値」を参照）。この設定は、このコンピューター上のすべての ENHANCER VINTAGE-73 に共通です。



図 7　ノブ上の値表示

4.5　ウィンドウサイズの変更

右下隅のグリップをドラッグすると、ウィンドウを 50 % から 300 % の範囲で拡大・縮小できます。縦横比は保たれます。グリップを `Shift` + クリックすると 100 % に戻ります。

サイズはインスタンスごとに DAW のプロジェクトへ保存されます。最後に設定したサイズは、新しく挿入したインスタンスの初期サイズにもなります。

グリップは 3 本の細い斜線で表示されています。DAW が縦横比の異なるウィンドウサイズを指定した場合は、パネルがその中に収まるように中央に表示され、余白は黒い帯になります。

4.6 Config メニュー

ヘッダー右端の歯車アイコンをクリックします。メニューの項目は、上から順に次のとおりです。

項目	内容
Always Show Values	ノブに値を表示します（ヘッダーの値表示ボタンと同じ）。オンのときはチェックが付きます。
Auto Gain	サブメニュー：Auto Gain（オン・オフ）、モードの Track (follows the material)、Static (controls only)、Snap (measured once on enable)、および Snap again。「Auto Gain」の章を参照。
ENGINE：GPU, CPU	処理エンジンを選びます。使用中のエンジンにチェックが付きます。
Remember Engine	選んだエンジンを DAW のプロジェクトに保存します。初期状態はオンです。
Open Presets Directory	プリセットのフォルダーを Finder / エクスプローラーで開きます。
Web Site	ブラウザーで noshigesound.com を開きます。
License...	License パネルを開きます。
About	プラグインのバージョンを表示します。パネル内の Visit Website ボタンで noshigesound.com が開きます。

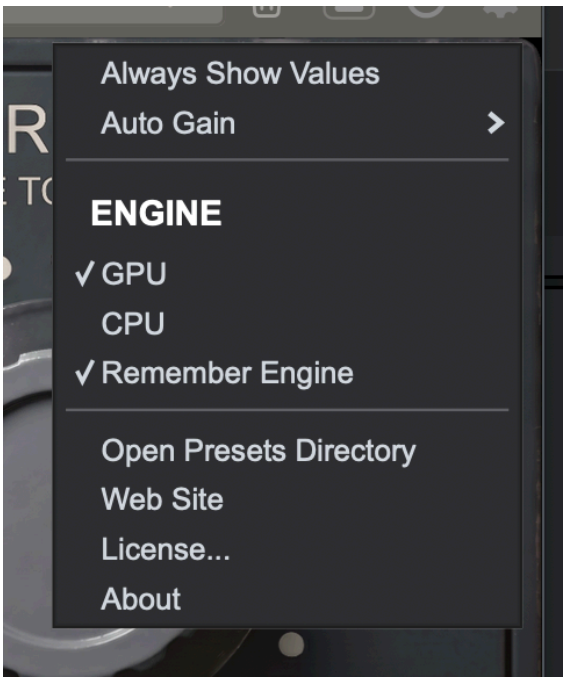


図 8　Config メニュー

4.7 バージョンの確認

1. ヘッダー右端の歯車アイコンをクリックして、Config メニューを開きます。
2. About を選びます。
3. 製品名とバージョンが Version x.x.x の形式で表示されます。そのあとの括弧内はビルドコードです。

パネルは Close、Esc、またはパネルの外側のクリックで閉じます。最新バージョンと変更内容は noshigesound.com/changelog でご確認いただけます。

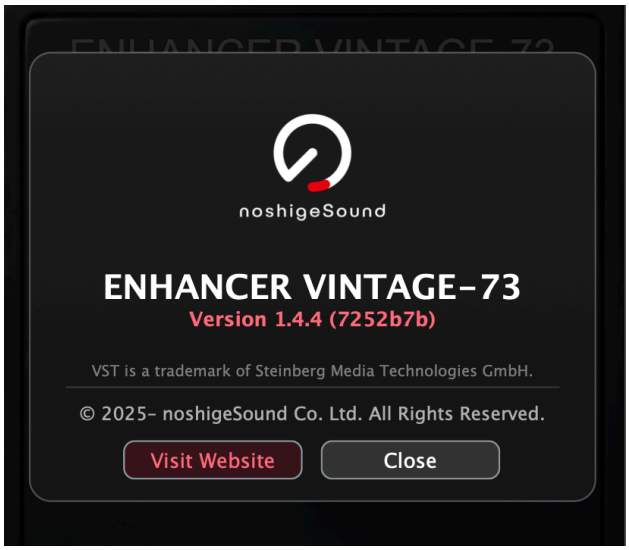
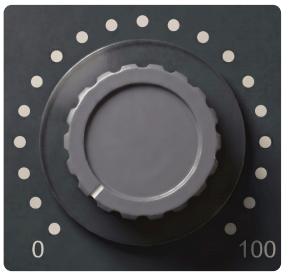

noshigeSound
ENHANCER VINTAGE-73
Version 1.4.4 (7252b7b)
VST is a trademark of Steinberg Media Technologies GmbH.
© 2025- noshigeSound Co. Ltd. All Rights Reserved.
Visit Website
Close

図 9　About パネル

第 5 章

コントロール

ノブ

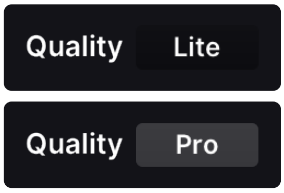


範囲: パネルの目盛りで 0 ～ 100（値としては 0.00 ～ 1.00）　初期値: 0

ハイシェルフをどこまで開くかを決めます。0 では周波数特性はフラットですが、バイパスにはなりません。信号にはハードウェア特有のわずかな非線形性が加わります。ノブを上げると約 1 kHz より上の帯域が持ち上がり、100 までハードウェアと同じカーブをたどります。目盛りはパネル固有のもので、デシベル値には対応していません。各位置でのブースト量は「目安となる値」の表をご覧ください。

出力レベルのコントロールはありません。ブーストによって全体の音量も上がるため、処理後の音量を入力に合わせたい場合は AUTO GAIN をオンにしてください。ノブの操作が音に反映されるまでには、わずかな遅れがあります。オートメーションでは、ゆるやかな変化でお使いください。DAW では、このパラメーターは Gain という名前で表示されます。

Quality : Lite / Pro



初期値: Pro

品質モードを選びます。Pro はフルクオリティのモード、Lite はコンピューターへの負荷が軽いモードです。フロントパネル右下のボタンをクリックすると切り替わり、ボタンには使用中のモードが表示されます。どちらのモードも、トライアル中と無料ライセンスの両方でお使いいただけます。

Lite の周波数特性は、Pro とおよそ 1 dB 以内で一致します。切り替えた直後は、新しいモードの準備ができるまで、音は処理されずに通過します。この設定はプリセットに保存され、オートメーションもできます。

AUTO GAIN

初期値: オフ

フロントパネル左下のボタンです（前章の「下端のボタン」を参照）。クリックで Auto Gain のオン・オフ、右クリックでモードのメニューが開きます。Auto Gain がオンの間は、AUTO と適用中のゲインが表示されます。モードの詳細は「Auto Gain」の章をご覧ください。

GPU / CPU

初期値: 使える環境では GPU、それ以外は CPU

AUTO GAIN の右にあるボタンです。処理を行っているエンジンを表示し（GPU はオレンジ、CPU は水色）、クリックするともう一方に切り替わります。暗色の CPU はクリックできません。現在の設定では GPU を使えない状態です。詳しくは「処理エンジン：GPU と CPU」の章をご覧ください。

5.1 目安となる値

ノブの位置とブースト量

下の表は、5 つのノブ位置について、各周波数帯のレベルが入力に対してどれだけ変化するかを示したものです。バージョン 1.4.4 を、ピンクノイズ（−20 dBFS RMS）、1/3 オクターブバンド、48 kHz、`Pro`、Auto Gain オフの条件で測定した値で、おおよその目安です。

ノブ	1 kHz	2 kHz	4 kHz	8 kHz	12 kHz	16 kHz
0	−0.1 dB	−0.1 dB	0.0 dB	+0.1 dB	−0.2 dB	−0.7 dB
25	−0.1 dB	+1.5 dB	+2.9 dB	+3.6 dB	+3.5 dB	+2.9 dB
50	−0.1 dB	+3.0 dB	+5.9 dB	+7.3 dB	+7.4 dB	+6.9 dB
75	−0.1 dB	+4.1 dB	+8.7 dB	+11.7 dB	+12.3 dB	+12.1 dB
100	+0.1 dB	+4.8 dB	+10.4 dB	+15.1 dB	+16.9 dB	+17.1 dB

まとめると、0 では周波数特性はほぼフラット（差は 1 dB 未満）です。ブーストは約 1 kHz より上から始まり、8 〜 16 kHz では 25 でおよそ +3.5 dB、50 で +7 dB、75 で +12 dB、100 で +17 dB に達します。500 Hz 付近は、ノブを上げるとわずかに下がります（100 で約 1 dB）。`Lite` も、およそ 1 dB 以内で同じカーブになります。

パネルの目盛りと値

パネルの目盛りは `0` から `100` です。値表示、ダブルクリックで開く入力欄、DAW（パラメーター名 Gain）では、0.00 〜 1.00 の値（0.01 刻み）を使います。

パネル	0	25	50	75	100
値	0.00（初期値）	0.25	0.50	0.75	1.00

5.2 ステレオトラック

ステレオトラックでは、左右のチャンネルが同じ設定で、それぞれ独立して処理されます。Mid/Side モードはありません。

5.3 バイパス

電源ボタン



初期値: オフ（バイパスなし）

ヘッダーの電源ボタンでプラグインをバイパスできます。DAW 側のバイパスとも双方向で連動します。右の画像は、通常時（左）とバイパス中（右、赤色）のボタンです。バイパス中は、フロントパネルが暗くなって `Bypassed` と表示されます。この間、パネル上のコントロールは操作できません（ヘッダーは操作できます）。

切り替え時にノイズは出ません。バイパスされた信号もプラグインのレイテンシ分だけ遅延されるため、タイミングはずれません。バイパスの状態は DAW のプロジェクトに保存され、プリセットには含まれません。バイパスしても CPU や GPU の負荷は下がりません。

第 6 章

Auto Gain

ノブを回すと、音色だけでなく音量も変わります。音量が上がると、音が良くなったように感じがちです。Auto Gain は、処理後の音量が入力とほぼ同じになるように出力レベルを調整します。これにより、音色そのものを判断しやすくなります。

6.1 オンにする

次の 2 つの方法があり、どちらも同じ結果になります。

- フロントパネル左下の AUTO GAIN ボタンをクリックする。
- Config メニューの Auto Gain → サブメニューの Auto Gain を選ぶ。

新しいインスタンスでは Auto Gain はオフで、ボタンには AUTO GAIN と暗い色で表示されます。オンの間は、AUTO に続けて適用中のゲイン（dB）が表示されます（例：AUTO -0.9 dB）。オン・オフの切り替え時、音量はなめらかに変化し、急に変わることはありません。

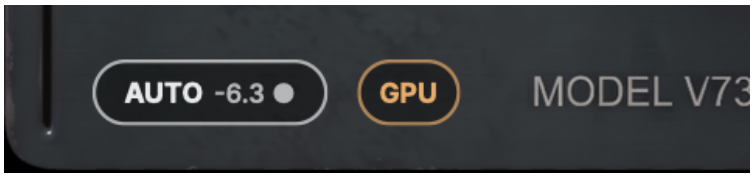


図 10　Auto Gain がオンのときの AUTO GAIN ボタン

6.2 3 つのモード

モードは Config メニューの Auto Gain から、または AUTO GAIN ボタンを右クリックして選びます。メニューでは、Track (follows the material)、Static (controls only)、Snap (measured once on enable) と表示されます。新しいインスタンスは Snap です。

モード	ボタンの表示	動作
Snap	AUTO -0.9 ●	素材を 1 回だけ測定します。Auto Gain をオンにすると約 2 秒分の音を測定し（その間、点が点滅）、その補正値を保持します。ノブを動かすとゲインは追従しますが、音の変化には反応しなくなります。初期設定のモードです。
Track	AUTO -0.9 dB	素材に追従します。入力と出力のラウドネスを常に比較し、両者がそろうようにゲインをゆっくり補正し続けます。
Static	AUTO -0.9 S	ノブの位置だけからゲインを決めます。測定は行わないため、同じ設定なら常に同じゲインになります。素材によっては数 dB の差が出ることがあります。

Snap モードでは、同じメニューの Snap again でもう一度測定できます（測定中は Snap again (capturing...) と表示されます）。曲の音量が大きいセクションに移ったときなど、素材が変わったあとにお使いください。Auto Gain をオフにしてからオンにし直した場合も、測定し直します。Track から Snap に切り替えた場合は、Track がその時点で到達していた補正値が、測定し直すことなく引き継がれます。Snap の測定には音が必要です。何も再生していない状態で Auto Gain をオンにすると、約 2 秒分の音が流れるまで点が点滅し続けます。

6.3　適用されるゲイン

Static モードで適用されるゲインは、ノブの位置だけで決まります。ノブが 0 のとき約 0 dB で、100 のときには約 −1.8 dB まで下がります（Lite と Pro で同じです）。値がマイナスなのは、ブーストによって、一般的な音楽素材ではその分だけ音量が上がるためです。

ノブ	0	25	50	75	100
Static のゲイン（概算）	0.0 dB	−0.1 dB	−0.4 dB	−1.0 dB	−1.8 dB

Snap と Track は、同じ値を出発点として、実際の素材で測定した補正を加えます。そのため、ボタンに表示される値は、表の値より大きくも小さくもなります。

6.4　知っておきたいこと

- Auto Gain のオン・オフとモードは、インスタンスごとの設定です。Snap が測定した補正値とともに DAW のプロジェクトに保存されますが、プリセットには含まれません。プリセットを読み込んでも変わりません。
- Auto Gain のオン・オフとモードは、オートメーションできません。
- Auto Gain は、このプラグインで唯一のゲイン調整です。Auto Gain がオフのとき、およびバイパス中は、ゲインは一切加えられません。

第 7 章

処理エンジン：GPU と CPU

ENHANCER VINTAGE-73 は、一般的なプラグインよりはるかに多くの計算を必要とします。その負荷を CPU から逃がすために、グラフィックプロセッサー（GPU）で処理を行うことができます。2 つのエンジンの働きは同じで、違いは負荷がかかる場所とレイテンシです。

7.1 GPU 処理の要件

項目	要件
Mac	Apple Silicon（M1 以降）、macOS 11 以降。Intel Mac は常に CPU で動作します。
Windows	NVIDIA GeForce GTX 10 シリーズ ～ RTX 40 シリーズ、ドライバ 452.39 以降。それ以外のグラフィックス環境の PC は常に CPU で動作します。
サンプルレート	44.1 / 48 / 88.2 / 96 kHz
DAW のバッファーサイズ	256 サンプルの倍数（256、512、768、1024 … 最大 4096）。
追加ソフトウェア	不要です。必要なのはグラフィックドライバーだけです。

これらをすべて満たす場合、新しいインスタンスは GPU を使います。それ以外の場合は自動的に CPU で動作します。設定の必要はありません。

7.2 レイテンシ

CPU エンジンのレイテンシは固定です。GPU エンジンでは、それに DAW のバッファー 2 つ分が加わるため、レイテンシはバッファーサイズによって変わります。

エンジンとバッファーサイズ	44.1 / 48 kHz（時間は 48 kHz の場合）	88.2 / 96 kHz（時間は 96 kHz の場合）
CPU（バッファーサイズによらず）	256 サンプル (5.3 ms)	256 サンプル (2.7 ms)
GPU, 256	768 サンプル (16 ms)	768 サンプル (8 ms)
GPU, 512	1280 サンプル (26.7 ms)	1280 サンプル (13.3 ms)
GPU, 1024	2304 サンプル (48 ms)	2304 サンプル (24 ms)
GPU, 2048	4352 サンプル (90.7 ms)	4352 サンプル (45.3 ms)

レイテンシはプラグインから DAW に通知され、再生時は DAW が自動的に補正します。エンジンを切り替えると、新しい値が通知されます。

> **ヒント**
> プラグインを通した音をモニターしながら録音・演奏する場合は、遅延がそのまま聞こえるため `CPU` を選んでください。DAW が遅延を補正するミックス作業では、`GPU` を使うと CPU の負荷を減らせます。

7.3 エンジンの選択

エンジン表示はフロントパネル左下、AUTO GAIN の右にあるボタンです。使用中のエンジンを示しており、クリックすると GPU と CPU が切り替わります。Config メニューの ENGINE からも同じ切り替えができます。

表示	Config メニュー	意味
GPU（オレンジ）	GPU にチェック	GPU で動作中。クリックすると CPU に切り替わります。
CPU（水色）	CPU にチェック	CPU で動作中。クリックすると GPU に切り替わります。
CPU（暗色）	GPU (unavailable: block size)	バッファーサイズが要件を満たしていません。DAW で変更してください。
CPU（暗色）	GPU (not available)	このコンピューターには対応する GPU がありません。

7.4 Remember Engine

Config メニューの Remember Engine は、初期状態でオンです。オンの間は、ご自身で選んだエンジンがインスタンスごとに DAW のプロジェクトへ保存され、プロジェクトを開き直したときに再現されます。一度も選択していないインスタンスは自動のままで、要件を満たせば GPU、そうでなければ CPU になります。

GPU で保存したプロジェクトを、対応する GPU のないコンピューターで開いた場合は、CPU で動作します。Remember Engine のオン・オフはプロジェクトではなく、このコンピューターの設定です。

7.5 GPU の処理が間に合わない場合

GPU を使うインスタンスが多いと、処理が間に合わなくなることがあります。その場合は、レイテンシを変えずに CPU が処理を引き継ぐため、再生は途切れません。GPU には自動的に戻ります。頻繁に起こる場合は、一部のインスタンスを CPU に切り替えてください。

> メモ
> オフラインバウンスや書き出しは、どちらのエンジンでも行えます。

第 8 章

プリセット

ENHANCER VINTAGE-73 にファクトリープリセットは付属していません。新しいインスタンスのプリセット欄には `default` と表示されます。プリセット一覧には、ご自身で保存したプリセットが表示されます。

操作	手順
読み込む	プリセット欄の矢印をクリックしてプリセットを選ぶか、プリセット欄の上でマウスホイールを回します。
新しく保存する	プリセット欄の文字をクリックして名前を入力し、保存アイコンをクリックします。`Preset Saved` と表示されれば保存されています。
上書きする	同じ名前で保存し、`Are you sure you want to overwrite it?` の確認画面で `OK` を選びます。
削除する	読み込んだ状態でゴミ箱アイコンをクリックし、 `Are you sure you want to delete it?` の確認画面で `OK` を選びます。 `Preset Deleted` と表示されれば削除されています。
名前を変える	名前を変更する機能はありません。新しい名前で保存してから、古いプリセットを削除してください。

名前の後ろのアスタリスク（`Name*`）は、読み込んだプリセットから設定が変わっていることを示します。設定が元と同じに戻ると消えます。



図 11　プリセット一覧

メッセージ

メッセージ	意味
`Please insert the preset name!`	プリセット欄に名前がない状態で保存アイコンをクリックしました。名前を入力して、もう一度保存してください。
`Please select the preset!`	プリセットを読み込んでいない状態でゴミ箱アイコンをクリックしました。
`This preset is not saved!`	ゴミ箱アイコンをクリックしましたが、プリセット欄の名前は保存済みのプリセットではありません。

重要
プラグイン自体にアンドゥ機能はありません。プリセットを読み込むと、ノブと Quality の設定が置き換わります。現在の設定に戻したい場合は、先にプリセットとして保存してください。

8.1 プリセットに含まれるもの

プリセットに保存される	プリセットに保存されない
ノブ、`Quality`（`Lite` / `Pro`）	バイパス（ヘッダーの電源ボタン）、Auto Gain とそのモード、エンジン（GPU / CPU）、ウィンドウサイズ

右の列の項目は、プリセットではなく DAW のプロジェクトに保存されます。エンジンが保存されるのは、ご自身で選択し、かつ `Remember Engine` がオンの場合だけです。`Always Show Values` と `Remember Engine` は、このコンピューターの設定として保存されます。

8.2 プリセットの保管場所

macOS	Windows
`~/Documents/noshigeSound/ENHANCER VINTAGE-73/Presets`	`Documents\noshigeSound\ENHANCER VINTAGE-73\Presets`

プリセットは 1 つにつき 1 ファイルで、拡張子は `.preset` です。一覧に表示されるのは `Presets` の直下にあるファイルだけで、その中のフォルダーは表示されません。Config メニューの `Open Presets Directory` を選ぶと、このフォルダーが Finder / エクスプローラーで開きます。

ヒント
プリセットのバックアップや別のコンピューターへの移動は、`Presets` フォルダーをコピーするだけです。プラグインをアップデートまたはアンインストールしても、このフォルダーは削除されません。

第 9 章

ライセンスとアクティベーション

まず、要点は次のとおりです。

確認したいこと	答え
ライセンスなしで使えますか	トライアル期間中のみ使えます。その後は、アクティベートが必要です。
トライアルはありますか	はい。14 日間、すべての機能を使えます。プラグインの中で開始でき、アカウントは不要です。1 台のコンピューターにつき 1 回です。
残り日数はどこで確認できますか	Config メニュー → `License...`。`Status` の行に `Trial - N days left` と表示されます。
トライアルが終わるとどうなりますか	無料ライセンスでアクティベートするまで、出力が無音になり、アクティベーション画面が表示されます。
アクティベートに必要なものは	noshigesound.com アカウントのメールアドレスとパスワード、そしてライセンスキーです。3 つともプラグインの画面に入力します。
インターネットなしでアクティベートできますか	はい。永久ライセンスであれば、オンラインの機器との間でファイルをやり取りしてアクティベートできます。
何台で使えますか	1 ライセンスにつき、同時に最大 3 台です。
費用はかかりますか	いいえ。ライセンスは無料で、期限もありません。受け取りには noshigesound.com の無料アカウントが必要です。

ENHANCER VINTAGE-73 は無料ですが、音を処理するにはアクティベーションが必要です。使い始める方法は 2 つあります。

- **無料ライセンスを受け取る：**noshigesound.com で無料ライセンスを受け取り、プラグインをアクティベートします。永久ライセンスですので期限はなく、最大 3 台のコンピューターで使えます。
- **14 日間のトライアルを始める：**プラグインに内蔵されたトライアルで、アカウントは不要です。14 日を過ぎても使い続けるには、無料ライセンスでアクティベートしてください。

トライアルとアクティベート後のプラグインは同じインストールで、機能も同じです。

> **重要**
> アクティベートされておらず、トライアル中でもない状態では、ENHANCER VINTAGE-73 の出力は無音になります。また、ウィンドウ全体にアクティベーション画面が表示され、コントロールは操作できません。

9.1 無料ライセンスの受け取り

1. 製品ページ noshigesound.com/products/enhancer-vintage-73 を開きます。プラグインのアクティベーション画面にある `Get a free license` のリンクからも、同じページが開きます。
2. `無料ライセンスを受け取る`（英語ページでは `Claim free license`）をクリックします。
3. サインインしていない場合は、`Create an account`（アカウント作成）または `Sign in`（サインイン）を選びます。新しく作成したアカウントでは、先にメールアドレスの確認が必要です。お送り

する確認メールのリンクを開いてから製品ページに戻り、もう一度同じボタンをクリックしてください。

4. `Issue my license` をクリックします。
5. 次のページにライセンスキーが表示されます。キーはメールでもお送りします。また、noshigesound.com/account/licenses のライセンスページでいつでも確認できます。

お支払いやカードの登録は必要ありません。無料ライセンスは 1 アカウントにつき 1 つです。

9.2　14 日間のトライアル

1. ENHANCER VINTAGE-73 をアクティベートしたこともトライアルを使ったこともないコンピューターでプラグインの画面を開くと、`Start Free Trial?` と表示されます。`Start 14-day Trial` をクリックします。
2. `Trial Started!` と表示されれば、トライアルが始まっています。`OK` をクリックします。

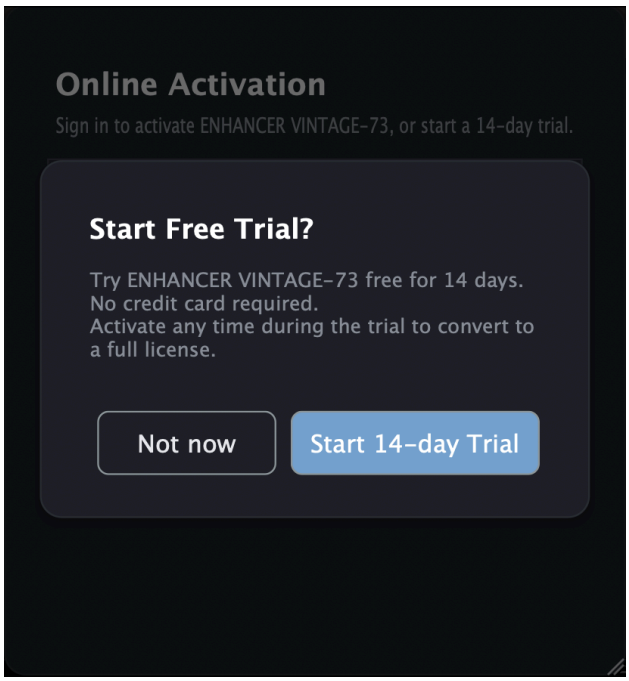


図 12　トライアルの案内

トライアルには、アカウントもライセンスキーもインターネット接続も必要ありません。トライアルは 1 台のコンピューターにつき 1 回で、やり直すことはできません（もう一度始めようとすると `Trial Unavailable` と表示されます）。

残り日数の確認

1. ヘッダー右端の歯車アイコンをクリックして、Config メニューを開きます。
2. `License...` を選びます。
3. `Status` の行に `Trial - N days left`（残り日数）が表示されます。

トライアル中にアクティベートする場合は、同じパネルの `Activate License` をクリックします。

14 日が過ぎると、`Free Trial Expired!` というメッセージと、`OK`、`Purchase Now!` のボタンが表示されます。以後、アクティベートするまで出力は無音になり、アクティベーション画面が表示されます。

> **メモ**
> これらの画面の文言には、「No credit card required」や Purchase Now! ボタンなど、ほかのプラグインと共通のものがあります。ENHANCER VINTAGE-73 は無料で、ご購入いただくものはありません。Purchase Now! をクリックすると製品ページが開き、そこで無料ライセンスを受け取れます。

9.3 オンラインでアクティベートする

必要なものは、noshigesound.com アカウントのメールアドレスとパスワード、そしてライセンスキーの 3 つです。ライセンスキーは noshigesound.com/account/licenses のライセンスページと、ライセンス発行時にお送りしたメールに記載されています。ENHANCER VINTAGE-73 のキーは `NEV73-` で始まります。

1. プラグインの画面を開きます。ENHANCER VINTAGE-73 がアクティベートされていない間は、コントロールの上にアクティベーション画面（Online Activation）が表示されます。先に Start Free Trial? と表示された場合は、Not now をクリックしてください。トライアル中は、Config メニューの License... → Activate License から開きます。
2. メールアドレス、パスワード、ライセンスキーを入力します。3 つとも同じ画面に入力します（下の表を参照）。
3. Activate をクリックします。このとき、コンピューターがインターネットに接続されている必要があります。
4. Activation Complete! と表示され、このライセンスを使用中の台数が示されます。

これで、このコンピューター上の ENHANCER VINTAGE-73 は、すべてのインスタンス、すべてのプラグイン形式、すべてのユーザーアカウントで使えるようになります。

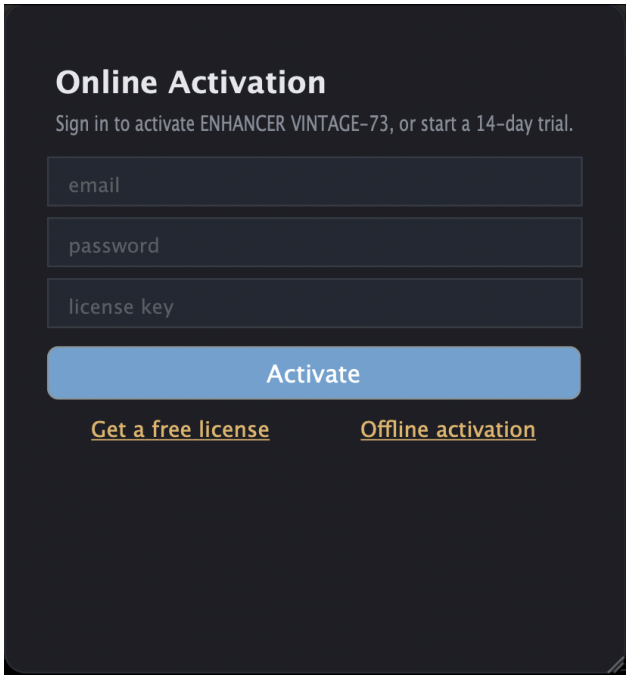


図 13　アクティベーション画面

アクティベーション画面の項目	内容
email	noshigesound.com アカウントのメールアドレス。
password	そのアカウントのパスワード。入力した文字は伏せ字で表示されます。

アクティベーション画面の項目	内容
license key	NEV73- で始まるライセンスキー。貼り付けできます。
Activate	3 つの入力内容を送信し、このコンピューターをアクティベートします。Enter でも実行できます。
Get a free license	ブラウザーで noshigesound.com を開きます。
Offline activation	インターネットに接続できないコンピューター用の画面を開きます（次の節）。

> メモ
> ウェブサイトで 2 段階認証をお使いの場合も、プラグインでの手順は変わりません。プラグインが求めるのはメールアドレス、パスワード、ライセンスキーだけで、認証コードは求められません。

アクティベーションに失敗したとき

メッセージ	対処
Email or password is incorrect.	noshigesound.com アカウントのメールアドレスとパスワードをご確認ください。パスワードはサインインページから再設定できます。
The license key is invalid.	別の製品のキーが入力されています。ENHANCER VINTAGE-73 のキーは NEV73- で始まります。
License key not found. Please check and try again.	ライセンスページからキーをコピーし直してください。
This license is registered to another account. …	ライセンスを所有しているアカウントでサインインしてください。
Maximum activation count reached for this license. …	3 台すべてが使用中です。ライセンスページで 1 台を解除してください（「コンピューターの管理」参照）。
Couldn't connect to noshigesound.com…	インターネット接続とファイアウォールを確認し、もう一度お試しください。インターネットに接続できないコンピューターでは、オフラインアクティベーションをご利用ください。

9.4　オフラインのコンピューターをアクティベートする

インターネットに接続しないコンピューターは、オンラインの機器との間で 2 つの小さなファイルをやり取りすることでアクティベートできます。 プラグイン側の画面は 3 つのステップに分かれています。アクティベーション画面の Offline activation をクリックして開きます。

ステップ 1 / 3：リクエストファイルを保存する（オフラインのコンピューター）

画面の項目	操作
license key	ライセンスキーを入力します。
device name	ライセンスの一覧に表示される、このコンピューターの名前です。コンピューター名が入力済みですが、変更もできます。
Machine ID ・ Copy	このコンピューターの ID です。ファイルをオンラインの機器へ持ち出せない場合にのみ使います（下のメモを参照）。
Save request file…	リクエストファイルを保存します。拡張子は .nsreq で、保存先の初期位置はデスクトップです。

画面の項目	操作
I already have a license file	ステップ 3 に進みます。

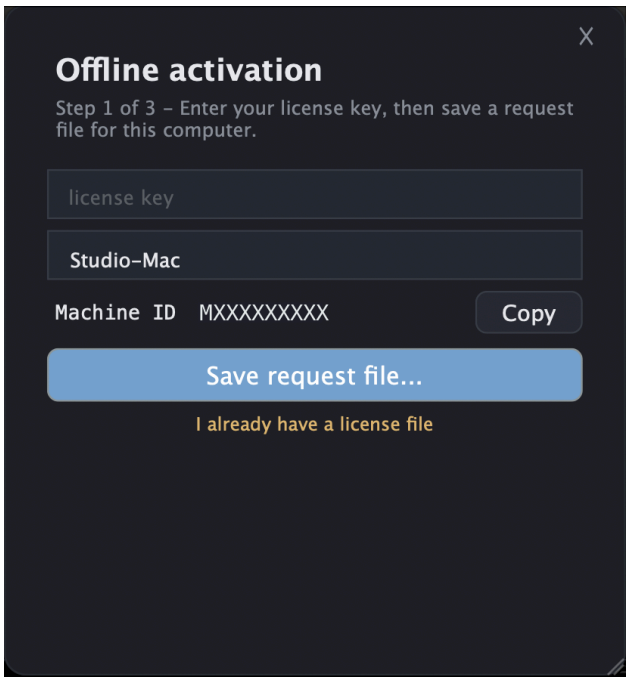


図 14　オフラインアクティベーション（ステップ 1）

ステップ 2 / 3：ライセンスファイルを受け取る（オンラインの機器）

1. `.nsreq` ファイルを、オンラインのコンピューター、タブレット、またはスマートフォンに移します。
2. noshigesound.com/account/activate-offline にサインインします。このアドレスはパネルにも表示されており、Copy link と Open in browser が使えます。
3. リクエストファイルをアップロードして Continue をクリックします。コンピューター名と Machine ID がプラグインの表示と同じであることを確認し、Generate license file をクリックします。
4. 拡張子 `.nslic` のファイルがダウンロードされます。これをオフラインのコンピューターに戻します。
5. プラグインで Next: load the license file をクリックします。

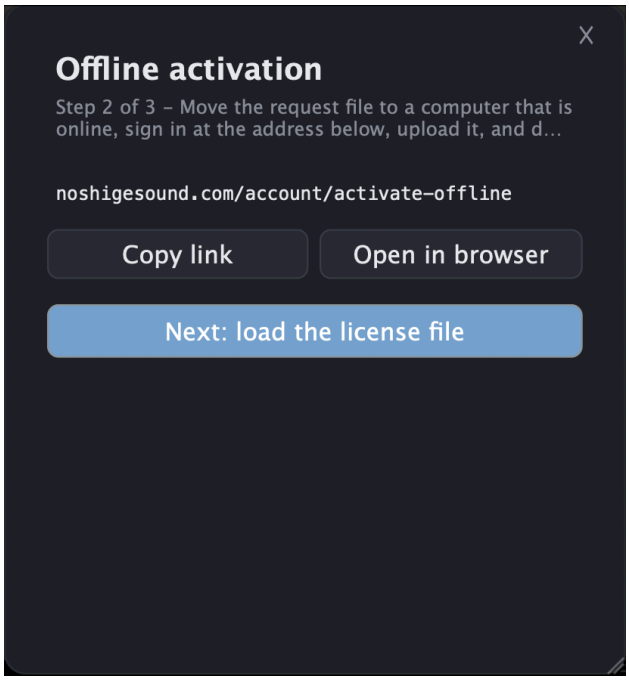


図 15　オフラインアクティベーション（ステップ 2）

ステップ 3 / 3：ライセンスファイルを読み込む（オフラインのコンピューター）

画面の項目	操作
license key	ステップ 1 と同じライセンスキーを入力します。
Drop the license file (.nslic) here	`.nslic` ファイルをここにドラッグします。
Choose file…	ファイル選択のダイアログから選ぶこともできます。
Back	前のステップに戻ります。

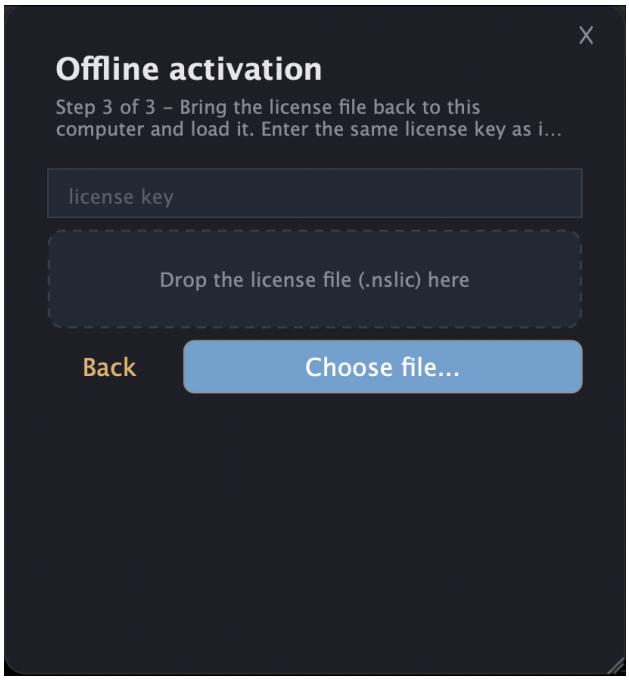


図 16　オフラインアクティベーション（ステップ 3）

Activation Complete! と表示されれば完了です。以後、インターネット接続は必要ありません。

> **メモ**
> ライセンスファイルは、リクエストを作成したコンピューターでのみ有効です。同じリクエストをもう一度アップロードした場合は、台数を追加で消費せずにファイルが再発行されます。オフラインのコンピューターからファイルを持ち出せない場合は、ステップ 1 に表示される Machine ID をウェブサイトに手入力する方法もあります。

オフラインアクティベーションには ENHANCER VINTAGE-73 1.4.0 以降が必要です。

9.5　コンピューターの管理

1 つのライセンスは、同時に最大 3 台のコンピューターで使えます。台数の管理はウェブサイトで行います。プラグイン側に解除ボタンはありません。

1. サインインして noshigesound.com/account/licenses を開き、対象のライセンスを選びます。
2. `Activations` の一覧で、使わなくなったコンピューターの `Deactivate` をクリックします。
3. 新しいコンピューターを、上の手順でアクティベートします。

解除は、そのコンピューターのプラグインが次にオンラインになったときに反映されます。ウェブサイトの案内のとおり、永久ライセンスでは最長 30 日かかることがあります。それ以降、そのコンピューターのプラグインは、再度アクティベートするまで使えなくなります。アカウントページは、プラグインの License パネルにある `Manage License` からも開けます。

9.6　アクティベーション後について

永久ライセンスは、インターネットに接続していなくても使い続けられます。コンピューターがオンラインのときは、プラグインが noshigesound.com にライセンスの確認を自動で行うことがあります。音声やプロジェクトのデータが送信されることはありません。

9.7　License パネル

このコンピューターのライセンスの状態は、License パネルで確認できます（開き方：Config メニュー → `License...`）。

項目	表示内容
Status	`Activated`、`Activated (offline)`、またはトライアル中は `Trial - N days left`。
Plan	`Perpetual License` または `Free Trial`。
Account	アクティベートに使ったメールアドレス（オンラインの場合のみ）。
License key	ライセンスキーの全文。
Expiry	ライセンスは `Never Expire`、トライアルは終了日。

> **重要**
> License パネルにはライセンスキーの全文が表示されます。スクリーンショットや画面収録を共有するときは、キーが写らないようにご注意ください。

第 10 章

トラブルシューティング

症状	原因と対処
音が出ず、ウィンドウにアクティベーション画面が表示される	アクティベートされていないか、トライアルが終了しています。「ライセンスとアクティベーション」の章をご覧ください。
アクティベーション画面に `Please enter a valid email address!` と表示される	入力欄が空か、正しく入力されていません。メッセージに該当する欄（email address、password、license key）が示されます。3 つの欄をすべて入力してください。
`Contacting noshigesound.com...` と表示されたままになる	サーバーの応答を待っています。そのまま待つか、`Cancel` をクリックし、インターネット接続を確認してからもう一度お試しください。
画面が暗くなり `Bypassed` と表示される	バイパス中です。ヘッダーの電源ボタンをクリックするか、DAW 側のバイパスを解除してください。
挿入した直後や `Quality` の切り替え直後に、音が処理されない	プラグインが準備中です。準備が終わるまで、音は処理されずに通過します。
`Unsupported sampling rate!` と表示される	プロジェクトのサンプルレートに対応していないため、音は処理されずに通過します。プロジェクトを 44.1 / 48 / 88.2 / 96 kHz のいずれかに設定してください。
エンジンボタンの `CPU` が暗色で、クリックできない	現在の設定では GPU を使えません。多くの場合、DAW のバッファーサイズが 256 の倍数になっていません。「GPU 処理の要件」をご覧ください。
エンジンが `GPU` から `CPU` に何度も変わる	DAW がバッファーサイズを変えているか、GPU の処理が間に合っていません。バッファーサイズを 256 の倍数の固定値にするか、`CPU` を選んでください。
CPU 負荷が高い	一般的な EQ より多くの計算を必要とします。GPU エンジンを使う、`Quality` を `Lite` にする、作業の済んだトラックをフリーズする、といった方法で負荷を減らせます。バイパスしても負荷は下がりません。
プリセットのファイルが一覧に表示されない	一覧に表示されるのは、`Presets` フォルダー直下の `.preset` ファイルだけです。サブフォルダーに入っている場合は、直下に移動してください。
モノラル入力・ステレオ出力のトラックに挿入できない	ENHANCER VINTAGE-73 は、モノラル入出力またはステレオ入出力で動作します。モノラルまたはステレオのトラックでお使いください。
DAW のプラグイン一覧に表示されない	DAW のプラグインスキャンを実行してください。また、お使いの DAW の形式がインストール時に選択されていたかをご確認ください（Logic Pro は AU、Pro Tools は AAX、その他の多くは VST3）。

10.1　お問い合わせ

よくあるご質問は noshigesound.com/support にまとめています。解決しない場合は、noshigesound.com/contact からお問い合わせください。数営業日以内に返信いたします。不具合のご報告の際は、次の情報をお知らせいただけますと幸いです。

- プラグイン名とバージョン（「バージョンの確認」を参照）
- OS と DAW、およびそれぞれのバージョン
- プロジェクトのサンプルレートとバッファーサイズ、使用中のエンジン（GPU / CPU）、インスタンス数

- 問題が起きるまでの手順、期待した動作、実際に起きたこと

仕様

項目	値
プラグイン形式	macOS: VST3 / AU / AAX　Windows: VST3 / AAX
カテゴリ	エフェクト（EQ）。メーカー名：noshigeSound。
チャンネル	モノラル → モノラル、ステレオ → ステレオ（デュアルモノ）。
サンプルレート	44.1 / 48 / 88.2 / 96 kHz
内部処理	32 ビット浮動小数点。
品質モード	Lite と Pro（初期値は Pro）。
ハイシェルフのブースト量	ノブ 0 で 0 dB、ノブ 100 で約 +17 dB（8 〜 16 kHz、概算）。
レイテンシ	CPU：256 サンプル。GPU：256 サンプル + バッファー 2 つ分。DAW に通知されます。
サイドチェイン入力、MIDI	なし。
ウィンドウ	100 % で 347 × 375。50 % 〜 300 %。
プリセット形式	`.preset` (XML)
ライセンス	無料の永久ライセンス、最大 3 台。キーは `NEV73-` で始まります。

DAW から見えるパラメーター

DAW での名前	コントロール	範囲	オートメーション
Gain	ノブ	0.00 〜 1.00（0.01 刻み）	可
Enable Dual-Mono	画面上にはなし	Off, On	可
Quality-Mode	Quality	LITE, PRO	可
Auto Gain	AUTO GAIN	Off, On	不可
Auto Gain Mode	Auto Gain のメニュー	Track, Static, Snap	不可
Bypass	ヘッダーの電源ボタン	Off, On	可

Enable Dual-Mono は初期状態でオンです。オフにすると左右がモノラルに合算され、同じ処理音が左右両方に出力されますので、オンのままお使いください。

法的事項

ENHANCER VINTAGE-73 のご利用には、noshigeSound の利用規約（noshigesound.com/legal/terms、英語）が適用されます。インストーラーに表示される使用許諾契約と利用規約の内容が異なる場合は、利用規約が優先します。プライバシーポリシーは noshigesound.com/legal/privacy に掲載しています。

VST は Steinberg Media Technologies GmbH の商標です。Audio Units および macOS は Apple Inc. の商標です。AAX および Pro Tools は Avid Technology, Inc. の商標です。Windows は Microsoft グループの商標です。NVIDIA および GeForce は NVIDIA Corporation の商標です。その他の製品名および会社名は各社の商標であり、互換性の説明のためにのみ使用しています。

本書は 2026 年 11 月 時点の ENHANCER VINTAGE-73 の内容に基づいています。以降のバージョンでは内容が異なる場合があります。

© 2026 noshigeSound Co. Ltd. All rights reserved.